

働き続けるために必要な 自己投資について考える

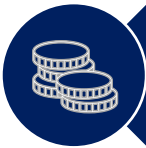
環境が大きく変わった2020年。働き方にも様々な選択肢が広がりました。また4月に「70歳雇用確保の努力義務」が施行され、ますます人生100年時代が現実のものとなりつつあります。働き続けるための自己投資について、産業ジェロントロジーの観点から、学び続けることの重要性について考えていきます。あわせて、ゲストの経済コラムニスト大江英樹氏から、知っておくべき知識と知恵をお伝えします。

6月25日 金 13:30~16:30
13:15 から入室いただけます



基調講演：中高年からの自己教育

日本産業ジェロントロジー協会 代表理事 崎山みゆき



特別講演：人生100年時代を生き抜くお金の知恵

経済コラムニスト 大江英樹氏



参加者同士のグループセッション [事前申込制]

大江英樹氏と崎山を交え、働き続けるための自己投資について考えます。



ゲスト：大江英樹氏
経済コラムニスト。大手証券会社を定年退職後に60歳で起業。最近の著書は「定年前、しなくていい5つのこと」（光文社新書）など

参加費：一般 グループセッション 参加4,000円 不参加2,000円
会員 3,000円 1,500円

定員：90名

対象：人生100年時代の働き方を考える組織、個人のみなさま

開催形式：オンライン（ZOOM）

※ Peatixにて参加申し込み後、ミーティングIDを送付します。

産業ジェロントロジーとは

ジェロントロジー（老年学、加齢学）の研究成果を企業・組織の人材マネジメントに生かすものです。当協会では、そのためのアドバイザーを養成しています。